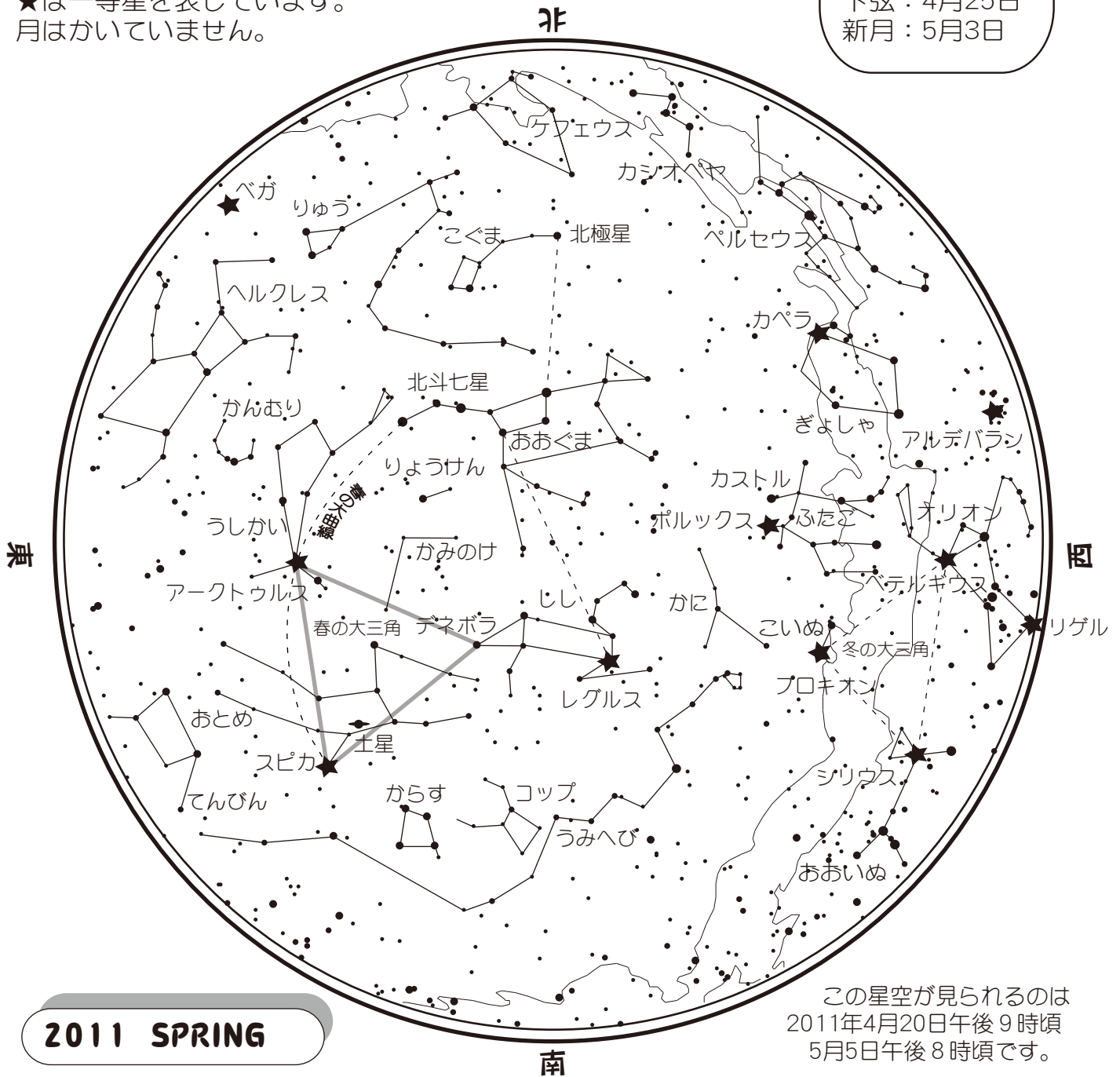


★ 姫路で見る4月後半の星空 ★

図の中心が頭の真上(天頂)、まわりの円が地平線です。
この星図を見るときには見ている方向の方位を下にして下さい。
★は一等星を表しています。
月はかいていません。

満月：4月18日
下弦：4月25日
新月：5月3日



2011 SPRING

この星空が見られるのは
2011年4月20日午後9時頃
5月5日午後8時頃です。

冬の星座が西に傾き、東の空には春の星座が見えています。誕生日の星座の一つであるおとめ座には、太陽系の惑星で2番目の大きさを誇る土星が見えています。望遠鏡を使うと環(わ)を持つ姿を見ることができます。

北の空にはひしゃくの形をした北斗七星が、ほぼ一晩中見えます。春の星座は暗い星が多く見つけにくいので、北斗七星を目じるしにして、いろんな星座を探してみましよう。

ひしゃくの器の部分の星を線で結んでのばしていくと、こぐま座の北極星やしし座のレグルスを見つけることができます。また、持ち手の部分のカーブをのばしていくと、「春の大曲線」を描くことができます。春を代表する一等星アークトゥルスとスピカを見つける目じるです。

うしかい座のアークトゥルス、おとめ座のスピカ、しし座のしっぽの星デネボラを結んでできる三角を「春の大三角」といいます。